

平成 27 年度 事業報告書

平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人センスオブアース・市民による自然共生パンゲア

1. 事業の成果

A 環境教育の事業

A.1 環境教育プログラム研究開発・実践活動・発信活動

A.1.1 環境教育プログラムの研究開発

- 年間 7 回開催したプログラムづくり W.S.を軸に環境教育のプログラムづくりが進められた。内容は以下の通り。

2016 年度プログラムづくりワークショップ

- 04 月 26 日 (日) 身近な自然で あそび感じる 環境教育
・紙芝居を使った自然体験・オノマトペのビンゴカードづくり
- 05 月 24 日 (日) ビオトープの自然を楽しもう ～春のエクスカージョン～
・オノマトペカードを使ったビオトープの観察・保全作業の体験
- 06 月 28 日 (日) いま、あらためて考える 地球温暖化
・温暖化に関するクイズづくり
- 09 月 27 日 (日) 自然あそびのための紙芝居を作ってみよう①
・「風となかよし」の体験・創作童話からイメージ作り
- 10 月 18 日 (日) 自然あそびのための紙芝居を作ってみよう②
・「風の子フーのなみだ」のイラストづくり・お話の検討
- 11 月 22 日 (日) 伝統の食品づくりに挑戦しよう ～実りの秋の食育体験～
・「風の子フーのなみだ」の完成披露・みそとしょうゆの仕込み体験
- 02 月 28 日 (日) 電気を選び、使う時代に
・FoE 吉田明子さんを招いての学習会・意見交換
- 03 月 27 日 (日) 自然の恵みをエネルギーに活かそう
・オフグリッド発電の仕組みを学習・意見交換

W.S.全体では、ビオトープでの取り組みや紙芝居づくり、内部・外部の講師を起用しての学習会形式など、多岐にわたる取り組みを試すことができた。東京家政大学 宮地ゼミとの連携もあり、計 8 回の活動にスタッフも含め 82 人が参加し、活発な議論が行われた。

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
回数	-	-	-	-	-	-	-	7	8
参加者数	-	-	-	-	-	-	-	74	82
1回あたり	-	-	-	-	-	-	-	10.6	10.3

一方で、学生が東京家政大学に偏ったこと、プログラムの研究開発において、W.S.を意識し柔軟なプログラムづくりができず、素早く専門性の高い開発ができないことなどの課題も残った。

- 上記活動を通じて、昨年度作成した保育園向けプログラム「風となかよし」の紙芝居「風の子フーのなみだ」を作成した。イラストは東京家政大学の大学生が担当した。



- 「風の子フーのなみだ」の完成により、紙芝居は計6種類となった。保育園における環境教育プログラムに関しては以下の通り。

	自然体験活動 ほか		
	導入アクティビティ	紙芝居型プログラム	その他アクティビティ
保育園	キロリのおにごっこ コウモリとガ ※ 落ち葉じゃんけん ※ 音いくつ ※	いも虫のたからぶくろ 木の精キロリのひみつのいのり どんぐりコロコロ お山はおおさわぎ はらっぱのかくれんぼ大会 風となかよし 土のこびと	同じものはどこにある 木の表情ってどんなだろ

※ ネイチャーゲーム アクティビティ を利用した活動

小中学校における環境教育プログラムは以下の通り。

		自然体験活動	食育	エネルギー教育
小学校	低	④ 季節の自然で遊ぼう		⑭ 風となかよし
	中	⑩ 好きな色はどこにある ⑪ そつとのぞいて見てみよう ⑤ 学校の木を決めよう ① ヤゴ救出大作戦	② 学校産のとうふを作ろう ⑧ 手前みそを作ろう	
	高	⑥ わたしの木・ぼくの木	③ 食べものはどこから ⑨ 旬の野菜を調べよう ※要改定	⑫ 放射線から身体を守る生活の仕方 ⑬ エネルギー源を考える
中学校		⑦ ペットボトルの水		


- プログラムづくり W.S.を除く第2・第4日曜日を基本とする定例のワークショップも継続的に実施した。13回の活動で、延べ88人の参加があった。1回あたりの参加者は6.8人となり、昨年の5.8人から大幅な増加が見られた。これは、年度前期に出版関係の作業を重点的に行なったこと、理事会の開催を兼ねたことなどによる。

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
回数	-	-	17	14	18	22	22	17	13
参加者数	-	-	134	85	91	115	108	98	88
1回あたり	-	-	7.9	6.1	5.1	5.2	4.9	5.8	6.8

A.1.2 環境教育プログラムの発信活動

- 環境教育プログラムの紹介冊子「みんなワクワク どんどん使える センスオブアースの環境教育実践集 - 保育園・幼稚園・小学校版 - 」を5月31日に出版した。

みんなワクワク どんどん使える センスオブアースの環境教育実践集



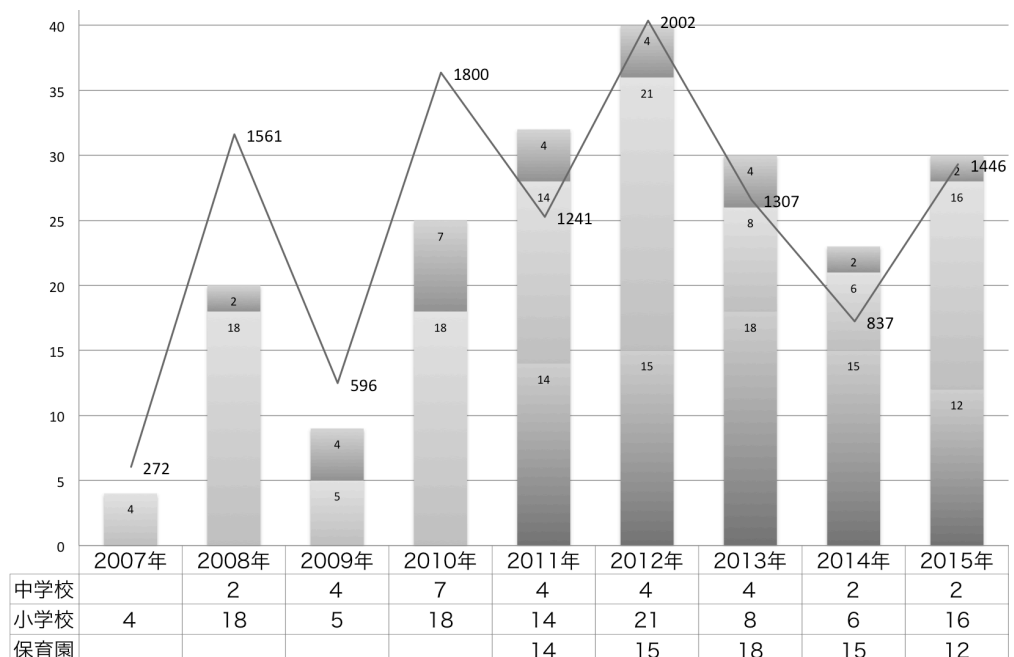
- 1章 幼児向け自然体験活動
 - ・いもむしのたからぶくる
 - ・はらっぱのかくれんぼ ほか
- 2章 小学生向け自然体験活動
 - ・季節の自然で遊ぼう
 - ・学校の木を決めよう ほか
- 3章 食育
 - ・手前みそを作ろう
 - ・食べ物はどこから ほか
- 4章 エネルギー教育
 - ・風となかよし ほか
- 5章 センスオブアースの足跡

5月30日に開催した出版記念パーティーを皮切りに販売を開始し、保育園や学校、図書館などに売り込みを行った。その結果、3月31日までに計305冊を販売した。(保育園・小学校などに1部ずつ、計176冊を謹呈した。)

- HP版プログラムバンクを一部整備。更なる整備に向けた準備を進めた。
- 板橋区内にある全ての保育園に向けて、季節のおすすめプログラム集を発送した。季節に応じた自然体験を紹介するとともに、出張授業の申し込みのきっかけとなった。
- 昨年度、小学校向けの環境教育プログラムに関する資料を作成し、発信した。広報活動とあわせて出張授業の増加につなげた。

A.1.3 環境教育プログラムの実践活動

- 22の保育園・小学校・中学校で、年間30回の出張授業を実施する。1446人の園児・児童・生徒に環境教育の機会を提供することができた。



- 保育園における取り組みは、「木の精キロリのひみつのいのり」が5回、「土のこびと」が3回、「風となかよし」が2回などで、計12回の実践を数えた。対象となった保育園は10園で、うち板橋区立保育園（公設民営含む）は8園であった。全40園のうち20%を占める。これまでの活動も総合すると、同23園で授業を実践しており、その広がりには半数を超えた57.5%に至っている。

相生	赤塚	赤塚新町	あさひが丘	板橋	大谷口
大山西町	かないくぼ	上板橋	紅梅	小桜	さかうえ
坂下三丁目	志村橋	新河岸	高島平あやめ	高島平くるみ	高島平けやき
高島平さつき	高島平すみれ	高島平つくし	高島平つぼみ	高島平もみじ	東新
ときわ台	中板橋	仲宿	西台	西前野	蓮根
緑が丘	みなみ	南前野	向台	向原	弥生
ゆりの木	若木	こぶし	にりんそう		
2015年度 実施校		2015年度 新規開拓校		過去の実施校	

※ 2015年度実施の ひまわりキッズガーデン城山・志村さかした保育園 は私立保育園

- 小学校での活動では、「風となかよし」が6回と低学年向けの授業として人気であった。そのほか、「手前みそを作ろう」が4回、「そっとのぞいてみてみよう」の2回、「食べ物はどこから」「好きな色はどこにある」「季節の自然であそぼう」「土のこびと」が各1回ずつで計16回と多岐にわたる要望に応える形となった。対象となった小学校は11校で、そのうち北区立滝野川第二小学校での実践を除く10校が板橋区立小学校であった。これは全53校（天津わかしお学校含む）のうち、約19%となった。3校が初めての取り組みとなり、これまでの総計で26校（全体の約49%）まで活動が広がっている。

志村	志村第一	志村第二	志村第三	志村第四	志村第五
志村第六	前野	中台	舟渡	新河岸	富士見台
蓮根	蓮根第二	志村坂下	北前野	緑	若木
板橋第一	板橋第二	板橋第四	板橋第五	板橋第六	板橋第七
板橋第八	板橋第九	板橋第十	金沢	中根橋	加賀
上板橋	上板橋第二	上板橋第四	常盤台	桜川	弥生
大谷口	向原	赤塚	成増	赤塚新町	紅梅
北野	成増ヶ丘	下赤塚	徳丸	三園	高島第一
高島第二	高島第三	高島第五	高島第六	天津わかしお	
2015年度 実施校		2015年度 新規開拓校		過去の実施校	

※ 下線は、2015年度動きかけたが実施できなかった小学校

- 中学校では、独自プログラム「50年後の板橋を考えよう」を板橋区立高島第一中学校にて実施した。

- これらは、SOEのスタッフが中心になりながら、ボランティアに支えられて成り立っている。今年度は30回の活動で、延べ88人が参加した。1回あたりの参加者は2.9人で、昨年と比べやや減少となった。

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
回数	5	23	10	28	34	41	31	23	30
参加者数	-	-	54	130	147	179	98	73	88
1回あたり	-	7.4 ?	5.4	4.6	4.3	4.4	3.2	3.2	2.9

これまでの環境教育普及の活動が評価された結果、板橋区からの推薦を受け、平成27年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰を受賞した。12月2日の表彰式を受け、支えてくださった方への感謝の意を伝えるため、12月23日に受賞祝いを開催した。

A.2 環境教育指導者（主体）養成事業

A.2.1 環境教育ボランティア・インターンシップ

- 環境教育指導者の養成事業を継続した。プログラムづくり W.S.を軸に、環境教育インターンシップ・ボランティアの受け入れ体制をつくった。
- 東京家政大学における講義などで、インターンシップ・ボランティアを広報する。
- 環境講座などを通じて、一般市民を対象とした環境教育ボランティアの募集も行った。

A.2.2 地域主体の育成（プログラムの共同開発ほか）

- 大学のゼミ活動など、環境教育の地域における担い手を育成する事業を継続する。本事業年度は、東京家政大学の宮地ゼミの支援が中心となった。

A.3 環境教育協働推進事業（環境教育ネットワーク構築活動）

A.3.1 環境教育協働実践

- 学校の事務職員を対象とした学習会の講師を担い、学校を支える事務職員の業務に環境教育の視点を提供した。

A.3.2 プログラムの共同開発

- 寺田が板橋区環境教育プログラム部会に参加。環境教育のプログラム研究開発に携わるとともに、センスオブアースの環境教育プログラムを周知する。
- 寺田がエネルギー教育の研究会に参加した。

B 環境保全の事業

B.1 自然環境保全活動

B.1.1 ビオトープ保全活動

- 蓮根第二小学校のビオトープについて、引き続き第1・3土曜日を中心に行われる定例の保全活動に参加した。

B.1.2 ごみ拾い活動

- 10月に荒川クリーンエイドに参加した。
- 全国一斉水質検査に参加し、新河岸大橋の検査を行った。

B.1.3 緑地の保全・拡張に向けた活動

- 事務局長の北野がいのちの森の運営委員として関わる。

B.2 地産地消推進活動

B.2.1 農業体験活動

- 2016年度の大豆・棉の栽培に向けての準備を進めた。

B.3 自然エネルギー推進活動

B.3.1 自然エネルギー普及活動

- 寺田がNPO 法人いた・エコ・ネットの理事を務めた。

C 社会教育の事業

C.1 エコツアー事業

C.1.1 沖縄・備瀬エコツアー

- センスオブアースが設立以来開催している沖縄エコツアーの第10回を3泊4日で実施。スタッフ1名に5名の参加者で行われた。シュノーケリングなどの自然体験活動、海辺のゴミ拾いなどの環境問題について考える活動などに取り組んだ。

C.1.2 三宅島エコツアー

- 今年度は該当の活動を実施しなかった。

C.2 自然観察会・各種環境講座

C.2.1 自然観察会

- 3月26日にいたばし野鳥クラブの栗林菊男さんを講師にお招きし、赤塚城址周辺で野鳥観察会を実施。30人が参加して、季節折々の野鳥を観察した。

C.2.2 環境講座

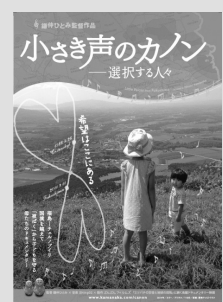
- 3月12日、福島第一原子力発電所の事故から5年の節目に、20mSv基準の問題や被災地からの逃避の権利などをテーマとした映画上映会・講演会を開催。鎌仲ひとみ監督作品「小さき声のカノン」を上映した後、FoE Japanの満田夏花氏による講演会「3.11から未来へ～今、フクシマを考える～」を行った。NPO 法人いた・エコ・ネット、母親大会連絡会、東京土建組合婦人部などの協働で、合計222名が当日会場に足を運んだ。

小さき声のカノン —選択する人々

2016年3月公開の鎌仲ひとみ監督最新作品。

原子力発電所の事故から5年を経た福島と30年を経たチェルノブイリに暮らす、等身大のお母さんが悩みながらも、それぞれの行動を起こす姿を描いたドキュメンタリー。

<http://kamanaka.com/canon/>



福島の実状についての参加者の深い学びの機会を提供したことはもちろん、SoEが中間支援組織として発展するモデルケースとして、非常に大きな意義のある活動となった。なお、この事業はいたばし総合ボランティアセンター ボランティア・NPO活動公募事業の助成を受けている。

- 11月に板橋区との環境協働プロジェクトとして、みそ作りワークショップ「手前みそを作ろう」を実施。みその仕込み体験をセンスオブアースが主導したほか、元国立がん研究センター中央病院管理栄養士である野口節子さんによる健康的な食生活に関する講演を開催した。健康の視点から味噌を食べる意義について学ぶ機会となった。

C.3 各種イベント出展

C.3.1 イベント向けプログラム研究開発

- イベントのテーマや環境などを踏まえ、随時プログラムの準備を進めた。

C.3.2 外部イベント出展

- 4月に代々木公園でのアースデイと並行して開催しているアースデイ いのちの森に5年連続で出展。自分の好きな色で作った色探しカードを持って「森の色合わせ」や紙芝居をつかったネイチャーゲームなどを実施した。

C.3.3 板橋区協働イベント出展

- 6月と2月に環境なんでも見本市に出展。かぎぐるまづくりなどを実施した。
- 7月にエコポリスセンターが主催する夏休みエコスクールに出展。生きものさがしの活動のほか、万華鏡・かぎぐるま・ヨットカーの工作活動などを日に応じて実施した。

C.4 板橋区指定管理者受託

C.4.1 板橋区立ボローニャこども絵本館管理業務委託

- 昨年度まで2年間受付業務を受託するも、今年度は受託できず。2016年度の受託を目指して準備を進めた。

D 団体運営業務

D.1 組織運営

D.1.1 一般管理

- 5月に2016年度の年次総会を開催。活動報告・会計報告・活動方針・会計方針について報告し承認を得る。

D.1.2 理事・事務局関連

- 運営体制の強化に向けて、理事会を定期的に開催した。9月から2月にかけて、4回開催し、理事を中心としたイベントの運営体制の確立や冊子の販売に関する計画などを議論した。
- 事務局では、活動報告・会計報告に関して、書類を整理し報告にあたる。その他、運営・経理・広報などの事務局業務を随時行う。

D.1.3 会員関連

- 会員の呼びかけを進め、47人に会員数が増えた。

D.1.4 記念活動

- 5月30日にプログラム紹介冊子の出版を記念するパーティーを、レストランまきで開催。12月23日には、平成27年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰の受賞を受けてのお祝いの会を、レストラン王華にて開催。これまでの活動を支えてきた多くの方々をはじめ、学校関係者・行政関係者などにも参加いただいた。

D.2 経理関係

D.2.1 一般会計

- NPO 法人会計基準協議会の定める NPO 法人会計基準に基づいた会計処理を実施した。

D.2.2 助成金申請関連

- いたばし総合ボランティアセンターの公募事業に10万円の助成を受け、「環境教育による地域社会のつながり作り～映画上映・講演会を入口として～」を運営した。
- 2016年度に向けた助成金の申請などを行う。

D.3 広報関連

D.3.1 ニュース発行関連

- 8月を除く年間11回のニュース発行を実施。板橋区内の全保育園・小中学校や教育委員会・各種報道関係など、毎月約3,300部を発送した。

D.3.2 ホームページ関連

- オフィシャルサイトを定期的に更新し、イベントの案内や団体の周知を進めた。
- 特設ページ「SOEプログラムバンク」では環境教育のプログラムや資料などを発信した。
- Facebookページに関しても、随時更新した。

D.3.3 団体紹介

- センスオブアースの活動紹介資料を随時改定した。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A) 実施日時	(B) 実施場所	(C) 従事者	(D) 対象	(E) 対象者	事業費 (千円)
環境教育 の事業	ワークショップ： ワークショップ	2015.04.26	エコポリ	15	-	-	4
	同	2015.05.24	グリーンホール	15	-	-	4.8
	年次総会	2015.05.30	エコポリ	20	-	-	4.8
	ワークショップ	2015.06.28	同	9	-	-	4
	同	2015.07.26	同	4	-	-	3.2
	同	2015.09.27	同	9	-	-	1.6
	同	2015.10.18	同	8	-	-	3.2
	同	2015.11.22	同	10	-	-	4
	同	2016.01.31	同	5	-	-	4
	同	2016.02.28	同	11	-	-	9.2
	同	2016.03.27	同	8	-	-	4.8
	ニュース発行： ニュース発行	2015.04.12	エコポリ	8	読者	3,300	6.6
	同	2015.05.10	同	8	同	3,300	7.4
	同	2015.06.14	同	8	同	3,300	7.4
	同	2015.07.12	同	6	同	3,300	5.8
	同	2015.09.13	同	10	同	3,300	9
	同	2015.10.11	同	6	同	3,300	5.8
	同	2015.11.08	同	5	同	3,300	5
	同	2015.12.13	同	7	同	3,300	6.6
	同	2016.01.17	同	6	同	3,300	5.8
	同	2016.02.14	同	8	同	3,300	5.8
	同	2016.03.13	同	4	同	3,300	3.4
出張授業： 出張授業	2015.05.12	こぶし保	3	同園園児	43	6.4	
同	2015.05.21	くるみ保	3	同	45	6.4	

	同	2015.05.26	ひまわりキッズ ガーデン城山	5	同	12	8
	同	2015.05.28	こぶし保	4	同	13	7.2
	同	2015.06.18	板橋第七小	2	同校児童	38	5.6
	同	2015.06.25	板橋第七小	2	同	28	1.2
	同	2015.07.07	上板橋小	3	同	40	6.4
	同	2015.07.09	板橋第七小	3	同	32	6.4
	同	2015.07.14	板橋第八小	2	同	22	5.6
	同	2015.10.13	板橋第八小	3	同	39	6.4
	同	2015.10.20	板橋第二小	3	同	105	4.4
	同	2015.10.27	板橋第八小	2	同	90	5.6
	同	2015.10.30	くるみ保	3	同園園児	46	6.4
	同	2015.11.17	ときわ台保	3	同	37	6.4
	同	2015.11.19	東進保	3	同	39	6.4
	同	2015.11.24	南前野保	2	同	38	5.6
	同	2015.11.25	けやき保	5	同	39	8
	同	2015.11.30	上板橋保	2	同	46	5.6
	同	2015.12.01	高島第一小	3	同校児童	58	6.4
	同	2015.12.10	加賀小	3	同	67	6.4
	同	2015.12.19	徳丸小	3	同	106	6.4
	同	2016.01.16	板橋第八小	2	同	34	5.6
	同	2016.01.19	滝野川第二小	3	同	18	6.4
	同	2016.02.02	高島第三小	3	同	103	2.4
	同	2016.02.25	板橋第六小	4	同	61	7.2
	同	2016.03.03	高島第一中	2	同校生徒	133	5.6
	同	2016.03.04	高島第一中	3	同	133	6.4
	同	2016.03.08	板橋第二小	3	同校児童	65	6.4
	同	2016.03.22	かないくぼ保	3	同園園児	31	6.4
	同	2016.03.24	さかした保	3	同	15	6.4
	指導者養成事業： 実践報告	2015.06.12	日本女子大	1	受講生	30	0.8
	協働活動： いた・エコ・ネット へのスタッフ派遣	2015.07.15		3	-	-	0
	環境教育プログラム部会： 定例会	2015.09.28	エコポリ	1	-	-	0.8
	同	2015.10.22	同	1	-	-	0.8
	同	2015.12.15	同	1	-	-	0.8
環境保全 の事業	ビオトープ保全： ビオトープ保全活動	2015.04.04	蓮根第二小	1	-	-	0.8
	同	2015.04.18	同	1	-	-	0.8
	同	2015.05.02	同	1	-	-	0.8
	同	2015.05.16	同	1	-	-	0.8
	同	2015.06.06	同	1	-	-	0.8
	同	2015.06.20	同	1	-	-	0.8
	同	2015.07.04	同	1	-	-	0.8
	同	2015.07.18	同	1	-	-	0.8

	同	2015.08.01	同	1	-	-	0.8
	同	2015.08.15	同	1	-	-	0.8
	同	2015.09.05	同	1	-	-	0.8
	同	2015.09.19	同	1	-	-	0.8
	同	2015.10.03	同	1	-	-	0.8
	同	2015.10.17	同	1	-	-	0.8
	同	2015.11.14	同	1	-	-	0.8
	同	2015.12.12	同	1	-	-	0.8
	同	2016.01.16	同	1	-	-	0.8
	同	2016.02.06	同	1	-	-	0.8
	同	2016.02.20	同	1	-	-	0.8
	同	2016.03.05	同	1	-	-	0.8
	同	2016.03.19	同	1	-	-	0.8
社会教育 の事業	エコツアー： 沖縄エコツアー	2015.08.26 -2015.08.29	沖縄・備瀬地域	1	参加者	5	3.2
	自然観察会： 野鳥観察会	2016.03.26	赤塚公園	3	参加者	30	2.4
	市民講座： みそ作り講座	2015.11.28	エコポリ	7	参加者	35	5.6
	講演会 & 映画上映会	2016.03.12	グリーンホール	10	同	222	8
	外部イベント： アースデイいのちの森	2015.04.18	明治神宮	6	参加者	-	4.8
	同	2015.04.19	同	3	同	-	2.4
	板橋区イベント： 環境なんでも見本市	2015.06.27	グリーンホール	3	参加者	-	2.4
	同	2015.06.28	同	1	同	-	0.4
	子どもエコスクール	2015.07.25	エコポリ	2	同	40	1.6
	同	2015.07.30	同	4	同	40	3.2
	環境なんでも見本市	2016.02.06	同	3	同	-	2.4
同	2016.02.07	同	4	同	-	3.2	
まちづくり の事業	(今年度は実施せず)						
福祉の事業	(今年度は実施せず)						
学術・文化・ 芸術または スポーツの 振興事業	(今年度は実施せず)						